

1 学校目標

○基本方針

基本理念

小学校教育は、人生を支える人格形成に大きな影響を及ぼすものである。我々職員は、そのことに対し大きな責任と決意をもって教育に携わらなければならないと考える。

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を獲得し、「生きる力」につなぐことが我々職員の使命である。「生きる力」は、自らの将来像を描き、そこに向かって進もうとする意欲を生み出す。例え時代は変わっても「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の獲得が人生を支える大きな力になることには変わりはない。

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を獲得するため、子どもがもつ個性や課題をしっかりと見つめ、丁寧に向き合い以下の取組を深めていく。

開校70年目にあたっては、地域への適切な情報公開・発信と、児童の気持ちのよい挨拶や行動、地域との交流活動などを行うことで、「北小岩小学校が地域にあってよかった」と心から言ってもらえる地域の方々に「愛される学校」を目指し、学校評議員会及びPTA活動を核とした「地域・PTA行事」「開校70周年記念行事」等、伝統の継承と新たな創造に努める。

○目標

- ・心豊かでやさしい子
- ・よく考え表現する子
- ・体をきたえ元気な子

○目指す児童像

- ・他人を思いやり、自ら判断し、課題解決に向けて協力できる子
- ・学ぶ楽しさを知り、目標に向かって粘り強く、学びに向かう姿勢をもった子
- ・元気なあいさつができ、生まれ育った江戸川区に誇りのもてる子

2 スローガン

Stand out fit in. （はみ出して馴染め）

3 目指す学校像

○人とのつながりの中で児童が互いのよさを認め合い、「行きたい」と思える学校

- ・「わかる」「できる」「楽しい」授業
- ・児童一人一人の存在を認め、大切にする（自己有用感）

○人権感覚と危機管理意識の高いリーダー的な職員が育ち、「行きたい」と思える学校

- ・校内研修での充実と互いを尊重しあう関係づくり
- ・全職員での「学校経営」の推進

○地域のよさを生かし地域に開かれた保護者や地域に「信頼される学校」

- ・保護者・地域に誠実な姿勢
- ・保護者・地域に「開かれた」学校経営の推進
(情報の発信“見える化”) 学校ホームページの充実

4 目指す教師像

○人権感覚に基づいた主体的・対話的で深い学びを実践できる教師

- ・心身ともに健康な教師
- ・人間性・専門性ともに豊かな教師
- ・広い視野と協働の気持ちをもった教師
- ・教育的愛情と使命感をもった教師

5 学校経営の方針

- (1) 生涯学習の理念、児童・学校・地域の特性・現状と課題を踏まえた学校経営を行う。
- (2) 健康・安全・安心な学校環境づくりに取り組む。
- (3) 児童・職員・保護者・関係者等の人権を尊重した学校経営を行う。
- (4) 学業指導の充実を図り、生きる力を育む。
- (5) 地域とともにある学校づくりを推進する。
- (6) 児童や保護者との信頼関係を基盤とした学校経営を行う。
- (7) 教師力の向上や協働の意識の醸成を図り、活力に満ちた学校の実現を図る。

6 努力点と具体策

【確かな学力の育成】

- (1) 学習指導の充実
 - ・学習規律の徹底
 - ・基礎・基本の定着（読む力・書く力・話す力・計算力）
 - ・子ども主体の授業づくり
 - ・学びに向かう集団づくり
 - ・児童の実態に応じた指導の工夫
 - ・一人一研究授業の実施
- (2) 特別支援教育の充実
 - ・個に応じた支援の工夫と支援体制の充実
 - ・ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業づくり「構造化※」
- (3) 地域の教育力を生かした授業の充実
 - ・読書の推奨（朝の読書の充実、家読の推奨）
 - ・学校応援団との連携

(4) 英語教育の充実

- ・担任、ALTが連携した英語の授業の充実

(5) 家庭学習の充実

- ・学習の習慣化と内容の充実

【豊かな人間性の育成】

(1) 学級経営の充実

- ・一人一人が大切にされる学級づくり
- ・Q-Uを生かした学級づくり
- ・教育相談機能の充実

(2) 基本的な生活習慣の育成

- ・元気なあいさつの徹底（あいさつ、返事）
- ・時間を守る
- ・履き物をそろえる

(3) 道徳教育の充実

- ・「道徳の時間」の指導の充実
- ・体験活動の充実
- ・規範意識の育成
- ・家庭・地域との連携

(4) 人権教育の充実

- ・全教育活動での人権感覚の醸成
- ・縦割り班活動の充実
- ・異学年交流、協働を通じた関係づくり
- ・学校行事や児童会、委員会活動等の充実
- ・いじめの防止、早期発見・対応

(5) 勤労奉仕活動の充実

- ・清掃活動、奉仕活動の充実

【たくましい心と体の育成】

(1) 体力づくりの推進

- ・教科体育の充実（全学年ラグビー型単元学習、コーディネーショントレーニング）
- ・体育的行事・業間活動の工夫（わくわくタイムの年間実施）
- ・体力テストの評価を生かした指導

(2) 健康教育の充実

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」運動の徹底
- ・給食指導と食育指導
- ・手洗い、うがい、昼食後のフッ化化合物先行の励行

- ・健康診断の事後指導の徹底
- ・薬物乱用防止に関する教育の推進
- ・性に関する指導の充実
- ・学校保健委員会の充実
- ・家庭と連携した健康教育の充実

(3) 安全指導の徹底

- ・安全な登下校、校内安全指導の徹底
- ・児童の危機予測、回避能力の育成（避難訓練、不審者対応、交通安全教室等の充実）
- ・定期的な安全点検
- ・危機管理体制の見直しと徹底

7 校内研究

「目的や相手を意識して、自分の考えをまとめ、表現できる児童の育成

～全学年の特別活動を通して～」(仮称)

[研究内容]

- (1) 特別活動の基礎研究と確実実施
- (2) 目的や相手を意識した授業の工夫（全教育活動）
- (3) 言葉の力を高めるための工夫（教科他）
- (4) 同僚性を高めることによる、資質・授業力の向上（教職員）

8 評価・改善

※ G (Goal Creation) 目標設定 → P (計画) D (実行) C (評価) A (改善) サイクルの実践

(1) 内部評価

教職員による自己点検、自己評価、学校評価、行事等実施後の評価

週案、日常の報告・連絡・相談等 カリキュラム・マネジメント実施評価

(2) 外部評価

学校評議員による意見・保護者アンケート

児童アンケート・PTA本部役員や外部講師等の意見や感想

9 開校70周年に向けた取り組み

- (1) 周年式典に向けての機運の醸成
- (2) 児童が自ら進んで行う関連活動の充実
- (3) PTAと連携した、周年行事の運営